

# 早稲田大学 商学部 英語 解答例

## I

- 設問 1. 1 - (c) 2 - (a) 3 - (a) 4 - (b)  
設問 2. A - (c) B - (f) C - (b) D - (d)  
設問 3. (e)  
設問 4. (g)

## II

- 設問 1. 1 - (j) 2 - (i) 3 - (d) 4 - (h) 5 - (e)  
設問 2. don't work  
(別解) don't turn out okay / get out of control / are still hard to handle

## III

- 設問 1. c b d a  
設問 2. その一方で新たな売り込み作戦に乗り出した企業も（これまで）あった。

## IV

- 設問 1. 1 - F 2 - F 3 - T 4 - T 5 - F 6 - F 7 - T  
設問 2. 1 - (b) 2 - (b)  
設問 3. 豆を炒る火を表す赤は栽培者の多くがコーヒー価格の暴落で陥っている赤字も暗示しているため。  
設問 4. その東南アジアの国はどこからともなく現れて世界第二位のコーヒー生産国になった。

## V

- 設問 1. 1 - (b) 2 - (c) 3 - (a) 4 - (d)  
設問 2. 1 - (b) 2 - (c) 3 - (c)  
設問 3. past people lingering over lunch in cafes  
設問 4. c  
設問 5. common

### 〔総合コメント〕

大問は昨年通り 5 題、英作文問題が減ったのが最大の特徴か。I の英文読解問題は、量、レベルとも昨年並み。II の会話問題は、英作文が易化。昨年の「顧客担当」は難しかった。III の英文読解問題は、文整序問題が復活。文整序がポイント。IV の英文読解問題も昨年並み。理由説明問題は珍しい。V の英文読解問題も昨年並み。昨年とほぼ同じ設問形式。